

読み聞かせボランティア「はなばたけ」の紹介

平成25年6月発足 会員数12名

「はなばたけ」という名称は、発足時ボランティアの皆さんにその人らしい花の名前をつけて、その花々が一つの花束と、それぞれの個性を活かせたらと名付けました。

中学生はわざわざ本を読んであげなくても、自分で本は読むことは出来ます。でも、普段は手に取らないであろう絵本を読んでもらうことで、ほっこりした気分になってもらって、朝の活力になればと。そして、あわよくばなんですが、(笑)、普段本を読まない生徒さんが、絵本や紹介した本をきっかけに、本を手にとって、本好きになってくれたらいいな、という思いの元、活動しています。

活動内容

月1回の朝の読み聞かせ、ベルマーク活動の支援、イエローシート、図書室の整備作業の支援などです。活動で得た助成金で本を購入し、「ふれあい文庫」として、学校玄関に文庫を設置し、生徒さんだけでなく、地域の方へも貸出しています。また地域の方からも本を寄贈していただくこともあります。

「開かれた学校づくり」に一躍かっていると自負しています。(以上ボランティア談)



読み聞かせの様子



校長先生に顔合わせ(*'▽')



読み聞かせ講習会の様子